

# 沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程

令和3年4月1日  
冲芸大規程第56号

(趣旨)

**第1条** この規程は、沖縄県立芸術大学学則（冲芸大規則第1号）に定めるもののほか、音楽学部の授業科目の種類、単位、履修方法、その他必要な事項を定めるものとする。

(授業科目)

**第2条** 各授業科目の名称及び単位数は、別表第1及び別表第2に定めるとおりとする。

**第3条** 削除

(履修方法)

**第4条** 学生は、全学教育科目及び専門教育科目について学科・専攻・コース別に定める規準により、所定の科目及び単位を修得しなければならない。

2 前項の全学教育科目及び専門教育科目の履修方法は、別に定める履修要領のとおりとする。

(教職課程)

**第4条の2** 「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目の名称並びに単位数は別表第3に定めるとおりとする。

2 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法及び同法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

(博物館学課程)

**第4条の3** 博物館に関する科目（指定教育科目）を別表4に定めるとおりとする。

2 学芸員の資格を得ようとする者は、博物館法及び博物館法施行規則に基づき本学で定める単位を、別に定める履修要領に従い修得しなければならない。

**第4条の4** 削除

(授業科目の公示)

**第5条** 各学年度（前期及び後期）に開設する授業科目、単位数及び担当教員については、その学年度（前期及び後期）の授業開始に先立って公示する。ただし、臨時に開設する授業科目については、その都度公示する。

(履修登録)

**第6条** 学生は、毎学年度（前期及び後期）の定められた期間内に、履修しようとする授業科目を教務学生課に届け出ることとする。この手続きを履修登録という。

2 臨時に開設される授業科目の履修登録については、その都度公示する期間内において行うものとする。

(履修登録の制限)

**第7条** 授業科目の受講人数は、教材、教室の収容人員等により制限することがある。

2 受講人員が著しく少ない授業科目については、開講しないことがある。

3 個別の授業科目の履修登録にあたって、あらかじめ公示により、登録の資格に専攻・コース又は既に履修し単位を修得した授業科目等の条件を付すことがある。

4 特に指定のある場合のほか、同一時間に1科目を超えて履修登録することはできない。  
(履修登録の上限)

**第8条** 1箇学期に履修登録できる単位数は、原則として22単位までとする。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目、博物館に関する科目（指定教育科目）及び集中講義による科目を除く。

2 所定の単位を優れた成績をもって修得した学生については、前項に定める上限を超えて授業科目の履修登録を認めることがある。

(履修登録上限の緩和)

**第8条の2** 以下の各号をすべて満たす学生については、1箇学期につき26単位までの履修登録を認める。

(1) 前年度のすべての科目の成績において「不可」がないこと。

(2) 前年度のすべての科目の成績において「可」が1科目を超えないこと。

(1学年に修得すべき単位数)

**第9条** 学生は、卒業に要する最終学年を除き、1学年に最低20単位以上を修得しなければならない。ただし、自由科目、「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目並びに博物館に関する科目（指定教育科目）を除く。

2 卒業に要する最終学年を除き、1学年に20単位以上を修得できなかった学生については、原級に留め置くこととする。ただし、当該年次に修得した単位は認定する。

3 前項本文の規定にかかわらず、姉妹校派遣留学生の留学先における学修成果について、同一年度の1年間を通して修めたものと教授会が認めた場合は、この限りではない。

(出席)

**第10条** 学生は、履修登録した授業科目の授業に常に出席しなければならない。

2 履修登録した授業科目にやむを得ず欠席する場合は、あらかじめ当該授業科目の担当教員に届け出なければならない。

3 病気その他の理由により1週間以上欠席する場合には、欠席届に医師の診断書又は欠席の理由となる証明書等を添付し、教務学生課に提出するものとする。

4 忌引きのため欠席するときは、10日以内に忌引届を学部長に提出しなければならない。

5 忌引日数は、次のとおりとする。

(1) 1親等の血族及び配偶者 7日間

(2) 2親等の血族及び1親等の姻族 5日間

(3) 3親等の血族及び2親等の姻族 3日間

6 次に掲げる理由により、通常の授業に出席できない場合は、欠席日数に加えない。

(1) 忌引

(2) 教育実習

(3) 介護等体験実習

(4) 学外研究

(5) 定期公演

(6) 学校保健安全法施行規則で定められた感染症

(7) その他教授会が認めた特別な理由

(試験)

**第11条** 定期試験は、学期末に期間を定めて行う。試験科目及び日時については、試験の始まる1週間前までに公示する。

2 前項の規定にかかわらず、授業科目によっては、臨時に試験を行うことがある。

(追試験)

**第12条** 所定の試験に欠席した者の追試験は行わない。ただし、病気その他特別な理由(第10条第6項に掲げる理由、公の証明書のある事故等)によりやむを得ず受験できなかった者に対しては、願い出により追試験を行うことができる。

2 前項の規定による追試験は、当該学期の末日までに担当教員の指定した日に行う。

(再試験)

**第13条** 不合格となった授業科目の再試験は行わない。ただし、当該学期に履修登録した授業科目の中で教授会が認めた授業科目については、再試験を行うことがある。

2 前項の規定による再試験は、担当教員の指定した日に行う。

(履修の要件)

**第14条** 授業科目の授業総時間数の3分の1以上欠席した者には、その授業科目の単位は与えない。

(成績評価の基準)

**第15条** 授業科目の成績評価基準は、次のとおりとする。

評語	評点	評価基準
秀(S)	90~100点	到達目標を十分に達成し、内容が特に優れている。
優(A)	80~89点	到達目標を十分に達成し、内容が優れている。
良(B)	70~79点	到達目標を概ね達成している。
可(C)	60~69点	到達目標を最低限度達成している。
不可(F)	59点以下	到達目標を達成していない。
		履修放棄又は受験放棄

2 前項の規定にかかわらず、段階評価に適さない授業科目の評語及び成績評価基準は次のとおりとし、合格(P)を合格とし、不可(F)を不合格とする。認定(R)は、他大学等において修得した単位を本学において認定する場合に適用する。

評語	評価基準
合格(P)	到達目標を達成している。
不可(F)	到達目標を達成していない。
	履修放棄又は受験放棄
認定(R)	単位認定

(GPA)

**第15条の2** 履修した授業科目の成績の評語に対応して、次のとおりグレード・ポイント(以下、「GP」という。)を付与する。

評語	秀(S)	優(A)	良(B)	可(C)	不可(F)
GP	4	3	2	1	0

2 GPは、履修登録をした全ての授業科目を対象として付与する。ただし、次の各号に掲げる授業科目は、GPを付与しない。

- (1) 段階評価に適さない科目
- (2) 自由科目
- (3) 「各教科の指導法」及び「教育の基礎的理解に関する科目等」に開設する授業科目。ただし、「教育原理」、「教育心理学」及び「特別支援教育」を除く。
- (4) 博物館に関する科目（指定教育科目）
- (5) 履修登録を取消・削除した授業科目

3 グレード・ポイント・アベレージ（履修登録科目のGPの平均値。以下、「GPA」という。）は、次の式により計算するものとし、小数点第4位を四捨五入する。ただし、前項に定めるGPを付与しない授業科目は、GPAに算入しない。

$$GPA = \frac{\text{履修登録科目のGP} \times \text{当該科目の単位数} \text{の総和}}{\text{履修登録総単位数}}$$

（再登録）

**第16条** 既に履修し単位を修得した授業科目は、再度履修登録することはできない。ただし、不可とされた授業科目については、再度履修登録することができる。

2 前項の規定に基づき再度履修登録した授業科目については、学則第44条の規定に従って、改めて評価する。

**附 則**（令和3年4月1日学長決裁）

- 1 この規程は、令和3年4月1日から施行する。
- 2 施行日の前日において在籍する者で、施行日以後も引き続いて在籍するものについて、廃止前の沖縄県立芸術大学音楽学部履修規程（平成17年3月17日評議会決定）は、この履修規程の施行後も、なおその効力を有する。
- 3 令和3年度以降に編入学、転入学及び再入学（以下「編入学等」という。）する学生については、その者の属する年次の在学生の例による。

**附 則**（令和3年9月27日学長決裁）

- 1 この規程は、令和3年9月27日から施行し、令和3年4月1日から適用する。
- 2 この規程の第15条の規定は、令和3年度以降に入学（編入学等を除く。）する学生について適用し、令和2年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。
- 3 令和3年度以降に編入学等する学生については、第15条の規定にかかわらず、その者の属する年次の在学生の例による。

**附 則**（令和4年3月24日学長決裁）

- 1 この規程は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この規程の第4条の2の規定は、令和4年度以降に入学する学生について適用し、令和3年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

**附 則**（令和5年7月18日学長決裁）

- 1 この規程は、令和5年7月18日から施行し、令和3年4月1日から適用する。
- 2 この規程の第15条の規定は、令和3年度以降に入学する学生について適用し、令和2年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

3 この規程の第15条の2の規定は、令和3年度以降に入学する学生について適用する。

**附 則**（令和6年3月29日学長決裁）

1 この規程は、令和6年3月29日から施行し、令和5年4月1日から適用する。

2 この規程の第2条の規定は、令和5年度以降に入学（編入学等を除く。）する学生について適用し、令和4年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

3 令和5年度以降に編入学等する学生については、第2条の規定にかかわらず、その者の属する年次の在学生の例による。

**附 則**（令和6年3月29日学長決裁）

1 この規程は、令和6年4月1日から施行する。

2 この規程の第2条に定める別表第1は、令和3年度以降に入学する学生について適用し、令和2年度以前に入学した学生については、なお従前の例による。

別表第1（第2条関係）  
全学教育科目及び単位

1. 初年次科目

区分	授業科目名	単位数
初年次科目	初年次セミナー	1

2. リテラシー科目

区分	授業科目名	単位数
日本語 情報	国語表現法	2
	コンピュータ情報論	2
	英語 I	2
リテラシー科目 外国語	英語 II	2
	英語講読 A	2
	英語講読 B	2
	英文法	2
	英文作文	2
	英語特演 I	2
	英語特演 II	2
	独語 I	2
	独語 II	2
	独語 III	2
	独語 IV	2
	独語特演 A	2
	独語特演 B	2
	仏語 I	2
	仏語 II	2
	仏語 III	2
	仏語 IV	2
	仏語特演 A	2
	仏語特演 B	2
	伊語 I	2
	伊語 II	2
	伊語 III	2
	伊語 IV	2
	伊語特演 A	2
	伊語特演 B	2
	中国語 I	2
	中国語 II	2
	中国語 III	2
中国語 IV	2	
中国語特演 A	2	
中国語特演 B	2	
日本語初級 I	2	
日本語初級 II	2	
日本語中級 I	2	
日本語中級 II	2	
日本語上級 I	2	
日本語上級 II	2	
日本語特演	2	

3. 一般教養科目

区分	授業科目名	単位数	
一般教養科目	人文科学系	哲学 A	2
		哲学 B	2
		宗教学	2
		言語学 A	2
		言語学 B	2
		文学概論	2
		中国文学	2
	日本文学	2	
	社会科学系	考古学	2
		歴史学 A	2
		歴史学 B	2
		日本国憲法	2
		文化人類学	2
	自然科学系	心理学	2
		数学	2
		化学	2
		基礎生物学	2
		生物多様性学	2
生命科学		2	
自然科学概説	2		
物理	2		

4. 芸術教養科目

区分	授業科目名	単位数
芸術教養科目	美学	2
	現代芸術概論	2
	美術史	2
	民族音楽学概論	2
	音楽史	2
	ポピュラー音楽論	2
	演劇概論	2
	アートマネジメント概論	2
	芸術とキャリアデザインA	2
	芸術とキャリアデザインB	2
	芸術と風土	2
	芸術と科学	2
	言語と文化	2
	芸術と心の臨床	2

5. 沖縄の文化に関する科目

区分	授業科目名	単位数
沖縄の文化に関する科目	琉球文学	2
	琉球沖縄史 A	2
	琉球沖縄史 B	2
	民俗学	2
	自然環境論	2
	沖縄学	2
	沖縄美術工芸史	2
	琉球芸能文化論	2
	琉球語基礎	2

6. 健康・運動科目

区分	授業科目名	単位数
健康・運動科目	健康・運動理論	2
	健康・運動実技 A	1
	健康・運動実技 B	1

7. 特別科目

区分	授業科目名	単位数
科特目別	SDGs と沖縄の未来探求	2

別表第2 (第2条関係)

音楽学部専門教育科目及び単位

1. 必修科目

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽表現	声乐	声乐実技 I ~ II	3・3
		声乐実技 III ~ IV	3・3
		声乐実技 V ~ VI	3・3
		声乐実技 VII ~ VIII	3・3
		合唱 I ~ II	1・1
		合唱 III ~ IV	1・1
		合唱 V ~ VI	1・1
		合唱 VII ~ VIII	1・1
		オペラ総合実習 I ~ II	1・1
		オペラ総合実習 III ~ IV	1・1
		重唱 I ~ II	1・1
		音楽基礎演習 I ~ II	1・1
		ソルフェージュ I ~ II (表)	1・1
		ソルフェージュ III ~ IV (表)	1・1
		和声 I ~ II (表)	2・2
		和声 III ~ IV (表)	2・2
		西洋音楽通史 A・B	2・2
		副科ピアノ I ~ II (表)	1・1
	副科ピアノ III ~ IV (表)	1・1	
	舞台表現演習 I ~ II	1・1	
	ピアノ	ピアノ実技 I ~ II	3・3
		ピアノ実技 III ~ IV	3・3
		ピアノ実技 V ~ VI	3・3
		ピアノ実技 VII ~ VIII	3・3
		ピアノ重奏 I ~ II	1・1
		伴奏法 I ~ II	1・1
		音楽基礎演習 I ~ II	1・1
		ソルフェージュ I ~ II (表)	1・1
		ソルフェージュ III ~ IV (表)	1・1
		和声 I ~ II (表)	2・2
		和声 III ~ IV (表)	2・2
		副科声楽 I ~ II (表)	1・1
		西洋音楽通史 A・B	2・2
ピアノ重奏 III ~ IV		1・1	
ピアノ構造学		2	
鍵盤音楽史	2		

専攻	コース	授業科目名	単位数	
音楽表現	弦楽	弦楽実技 I ~ II	3・3	
		弦楽実技 III ~ IV	3・3	
		弦楽実技 V ~ VI	3・3	
		弦楽実技 VII ~ VIII	3・3	
		弦楽基礎アンサンブル I ~ II	1・1	
		弦楽合奏 I ~ II	1・1	
		弦楽合奏 III ~ IV	1・1	
		オーケストラ I ~ II	1・1	
		オーケストラ III ~ IV	1・1	
		オーケストラ V ~ VI	1・1	
		オーケストラ VII ~ VIII	1・1	
		音楽基礎演習 I ~ II	1・1	
		ソルフェージュ I ~ II (表)	1・1	
		ソルフェージュ III ~ IV (表)	1・1	
		和声 I ~ II (表)	2・2	
		和声 III ~ IV (表)	2・2	
		副科声楽 I ~ II (表)	1・1	
		西洋音楽通史 A・B	2・2	
	副科ピアノ I ~ II (表)	1・1		
	副科ピアノ III ~ IV (表)	1・1		
	管打楽	管打楽実技 I ~ II	3・3	
		管打楽実技 III ~ IV	3・3	
		管打楽実技 V ~ VI	3・3	
		管打楽実技 VII ~ VIII	3・3	
		管打合奏 I ~ II	1・1	
		管打合奏 III ~ IV	1・1	
		音楽基礎演習 I ~ II	1・1	
		ソルフェージュ I ~ II (表)	1・1	
		ソルフェージュ III ~ IV (表)	1・1	
		和声 I ~ II (表)	2・2	
		和声 III ~ IV (表)	2・2	
		副科声楽 I ~ II (表)	1・1	
		西洋音楽通史 A・B	2・2	
		副科ピアノ I ~ II (表)	1・1	
		副科ピアノ III ~ IV (表)	1・1	
		作曲理論	作曲実技 I ~ II	3・3
			作曲実技 III ~ IV	3・3
			作曲実技 V ~ VI	3・3
	作曲実技 VII ~ VIII		3・3	
	作曲演習 I ~ II		1・1	
	作曲演習 III ~ IV		1・1	
	作曲演習 V ~ VI		1・1	
	作曲演習 VII ~ VIII		1・1	
	音楽基礎演習 I ~ II		1・1	
	ソルフェージュ I ~ II (表)		1・1	
	ソルフェージュ III ~ IV (表)		1・1	
	副科声楽 I ~ II (表)		1・1	
	楽曲分析 I ~ II (表)		2・2	
	西洋音楽通史 A・B		2・2	
	副科ピアノ I ~ II (表)		1・1	
	副科ピアノ III ~ IV (表)	1・1		
鍵盤楽器実技 I ~ II	2・2			
鍵盤楽器実技 III ~ IV	2・2			
対位法 I ~ II	2・2			

専攻	コース	授業科目名	単位数
音楽文化	沖縄文化	音楽文化入門 a・b	2・2
		音楽文化入門 c・d	2・2
		英語文献講読 a・b	1・1
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論 A・B	2・2
		琉球芸能論 A・B	2・2
		舞台制作論 A・B	2・2
		舞台制作演習 I～II	1・1
		音楽事業演習 I～II	1・1
		音楽文化研究 I～II	1・1
		音楽文化研究 III	1
		卒業研究	4
		音楽・舞踊実技 I～II	1・1
		音楽基礎演習 I～II	1・1
		ソルフェージュ I～II (文)	1・1
		副科声楽 I (文)	1
	副科ピアノ I (文)	1	
	和声 I (文)	2	
	民族音楽学 A	2	
	日本音楽史 A	2	
	西洋音楽史講義 A・B	2・2	
	音楽学	音楽文化入門 a・b	2・2
		音楽文化入門 c・d	2・2
		英語文献講読 a・b	1・1
		民族音楽学 A・B	2・2
		日本音楽史 A・B	2・2
		西洋音楽史講義 A・B	2・2
		音楽文化研究 I～II	1・1
		音楽文化研究 III	1
		卒業研究	4
		音楽基礎演習 I～II	1・1
		ソルフェージュ I～II (文)	1・1
副科声楽 I～II (文)		1・1	
副科ピアノ I～II (文)		1・1	
副科ピアノ III～IV (文)		1・1	
和声 I～II (文)		2・2	
楽曲分析 I～II (文)		2・2	

専攻	コース	授業科目名	単位数	
琉球音楽	琉球古典音楽	琉球古典音楽実技 I～II	3・3	
		琉球古典音楽実技 III～IV	3・3	
		琉球古典音楽実技 V～VI	3・3	
		琉球古典音楽実技 VII～VIII	3・3	
		総合実習 I～II	1・1	
		総合実習 III～IV	1・1	
		琉球楽器実技 I～II	1・1	
		地謡実技 I～II	1・1	
		日本・東洋音楽史	2	
		琉球芸能史	2	
		琉球音楽論 A・B	2・2	
		詞章研究 I～II	2・2	
		詞章研究 III	2	
		琉球語 I	2	
		ソルフェージュ I (琉)	1	
		副科ピアノ I (琉)	1	
		副科声楽 I (琉)	1	
		西洋音楽理論 I	2	
		琉球舞踊	琉球舞踊実技 I～II	2・2
			琉球舞踊実技 III～IV	2・2
	琉球舞踊実技 V～VI		2・2	
	琉球舞踊実技 VII～VIII		2・2	
	組踊実技 I～II		1・1	
	組踊実技 III～IV		1・1	
	組踊実技 V～VI		1・1	
	組踊実技 VII～VIII		1・1	
	総合実習 I～II		1・1	
	総合実習 III～IV		1・1	
	扮装実習 I～II		1・1	
	地謡実技 I～II		1・1	
	日本・東洋音楽史		2	
	琉球芸能史		2	
	琉球音楽論 A・B		2・2	
	琉球芸能論 A・B		2・2	
	詞章研究 I～II		2・2	
	詞章研究 III		2	
	琉球語 I		2	
	ソルフェージュ I (琉)		1	
	副科ピアノ I (琉)	1		
	副科声楽 I (琉)	1		
西洋音楽理論 I	2			



別表第2（第2条関係）  
音楽学部専門教育科目及び単位  
2. 選択科目

専攻	コース	授業科目名	単位数	専攻	コース	授業科目名	単位数	専攻	コース	授業科目名	単位数		
音楽表現	声乐	声楽アンサンブル基礎Ⅰ～Ⅱ	1・1	音楽表現	弦楽	室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2	音楽表現	管打楽	オーケストラⅠ～Ⅱ	1・1		
		演奏解釈論	1			室内楽Ⅲ	2			オーケストラⅢ～Ⅳ	1・1		
		舞台語発音演習a～d	各1			弦楽合奏Ⅴ～Ⅵ	1・1			オーケストラⅤ～Ⅵ	1・1		
		音声生理学	2			弦楽合奏Ⅶ～Ⅷ	1・1			オーケストラⅦ～Ⅷ	1・1		
		声楽史	2			管弦楽史	2			管楽器オーケストラスタディⅠ～Ⅱ	1・1		
		音楽美学概論	2			管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2			管楽器オーケストラスタディⅢ～Ⅳ	1・1		
		対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2			演奏解釈論	1			管楽器オーケストラスタディⅤ～Ⅵ	1・1		
		鍵盤音楽史	2			音楽美学概論	2			管楽器オーケストラスタディⅦ～Ⅷ	1・1		
		管弦楽史	2			音声生理学	2			室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2		
		楽器論A・B	2・2			対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2			室内楽Ⅲ	2		
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2			楽器論A・B	2・2			管弦楽史	2		
		西洋音楽史特講	2			声楽史	2			管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2		
		琉球芸能史	2			鍵盤音楽史	2			演奏解釈論	1		
		琉球音楽論A・B	2・2			西洋音楽史特講	2			音楽美学概論	2		
		琉球芸能論A・B	2・2			琉球芸能史	2			対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2		
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2			琉球音楽論A・B	2・2			楽器論A・B	2・2		
		副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1			琉球芸能論A・B	2・2			音声生理学	2		
		副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1			楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2			声楽史	2		
		指揮法(表)	2			副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1			鍵盤音楽史	2		
		日本・東洋音楽史	2			副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1			西洋音楽史特講	2		
		舞台制作論A	2			副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1			琉球芸能史	2		
	公共文化政策論	2	指揮法(表)	2	琉球音楽論A・B	2・2							
	音楽組織論	2	日本・東洋音楽史	2	琉球芸能論A・B	2・2							
	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	オーケストラ実習Ⅰ～Ⅱ	1・1	楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2							
	ピアノ	室内楽Ⅰ～Ⅱ	室内楽Ⅰ～Ⅱ	2・2	オーケストラ実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)		1・1	音楽表現	作曲理論	管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
			伴奏法Ⅲ～Ⅳ	1・1	舞台制作論A	2	管弦楽史		2				
			ピアノ指導法Ⅰ～Ⅱ	1・1	公共文化政策論	2	声楽史		2				
			和声Ⅴ～Ⅵ(表)	2・2	音楽組織論	2	鍵盤音楽史		2				
			対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	音楽美学概論		2				
			舞台語発音演習a～d	各1	ピアノ	室内楽Ⅲ	室内楽Ⅲ		2			楽器論A・B	2・2
			演奏解釈論	1			管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ		2・2			アジア音楽構造学A・B	2・2
			西洋音楽史特講	2			管弦楽史		2			琉球芸能史	2
			声楽史	2			声楽史		2			琉球音楽論A・B	2・2
			管弦楽史	2			鍵盤音楽史		2			琉球芸能論A・B	2・2
			音楽美学概論	2			音楽美学概論		2			西洋音楽史特講	2
			楽器論A・B	2・2			楽器論A・B		2・2			副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2	アジア音楽構造学A・B			2・2		副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)		1・1		
		音声生理学	2	琉球芸能史			2		副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)		1・1		
		琉球芸能史	2	琉球音楽論A・B	2・2	指揮法(表)	2						
		琉球音楽論A・B	2・2	琉球芸能論A・B	2・2	日本・東洋音楽史	2						
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(表)	2・2	西洋音楽史特講	2	舞台制作論A	2						
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(表)	1・1	公共文化政策論	2						
指揮法(表)		2	副科ピアノⅤ～Ⅵ(表)	1・1	音楽組織論	2							
日本・東洋音楽史		2	副科ピアノⅦ～Ⅷ(表)	1・1	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1							
舞台制作論A		2	指揮法(表)	2									
公共文化政策論	2	日本・東洋音楽史	2										
音楽組織論	2	舞台制作論A	2										
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	公共文化政策論	2										
		音楽組織論	2										
		舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1										

専攻	コース	授 業 科 目 名	単位数
音楽文化	沖縄文化	副科声楽Ⅱ(文)	1
		副科ピアノⅡ(文)	1
		楽曲分析Ⅰ～Ⅱ(文)	2・2
		和声Ⅱ(文)	2
		民族音楽学B	2
		日本音楽史B	2
		楽劇理論A・B	2・2
		楽器論A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		フィールドワーク演習A・B	1・1
		ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ	1・1
		音楽創作演習A・B	1・1
		東洋音楽史	2
		公共文化政策論	2
		音楽組織論	2
		楽書講読A・B	1・1
		西洋音楽理論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		西洋音楽史特講	2
		声楽史	2
		鍵盤音楽史	2
		管弦楽史	2
		管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ	2・2
		音楽美学概論	2
	対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2	
	ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)	1・1	
	和声Ⅲ～Ⅳ(文)	2・2	
	副科ピアノⅢ～Ⅳ(文)	1・1	
	副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	1・1	
	副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	1・1	
	副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	1・1	
	指揮法(文)	2	
	音楽学	民族音楽学演習A・B	1・1
		日本音楽史演習A・B	1・1
		西洋音楽史演習A・B	1・1
		音楽美学A・B	1・1
		音楽・舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
		琉球芸能史	2
		琉球音楽論A・B	2・2
		琉球芸能論A・B	2・2
		舞台制作論A・B	2・2
		楽書講読A・B	1・1
		西洋音楽史特講	2
		楽劇理論A・B	2・2
		楽器論A・B	2・2
		アジア音楽構造学A・B	2・2
		フィールドワーク演習A・B	1・1
ポピュラー音楽理論Ⅰ～Ⅱ		1・1	
公共文化政策論		2	
音楽組織論		2	
声楽史		2	
鍵盤音楽史		2	
管弦楽史		2	
東洋音楽史		2	
管弦楽法概論Ⅰ～Ⅱ		2・2	
音楽美学概論	2		
対位法Ⅰ～Ⅱ	2・2		
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(文)	1・1		
和声Ⅲ～Ⅳ(文)	2・2		
副科ピアノⅤ～Ⅵ(文)	1・1		
副科ピアノⅦ～Ⅷ(文)	1・1		
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(文)	1・1		
指揮法(文)	2		
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1		

専攻	コース	授 業 科 目 名	単位数	
琉球音楽	琉球古典音楽	地謡実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	
		関連琉舞組踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	
		琉球楽器実技Ⅴ～Ⅵ	1・1	
		和楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		琉球芸能論A・B	2・2	
		琉球音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		音楽創作演習A・B	1・1	
		音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		琉球語Ⅱ	2	
		学外研究	2	
		西洋音楽理論Ⅱ	2	
		ソルフェージュⅡ(琉)	1	
		副科ピアノⅡ(琉)	1	
		副科声楽Ⅱ(琉)	1	
		民族音楽学A・B	2・2	
		アジア音楽構造学A・B	2・2	
		楽器論A・B	2・2	
		楽劇理論A・B	2・2	
		ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	
		副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1	
		西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2	
		副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)	1・1	
	指揮法(琉)	2		
	西洋音楽史概論	2		
	舞台制作論A	2		
	公共文化政策論	2		
	音楽組織論	2		
	琉球芸能	舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		扮装実習Ⅲ～Ⅳ	1・1	
		琉球楽器実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		琉球楽器実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	
		関連歌三線実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		舞踊創作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		琉球語Ⅱ	2	
		舞踊基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		舞踊理論	2	
		空手・古武道実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		比較舞踊実技Ⅰ～Ⅱ	1・1	
		比較舞踊実技Ⅲ～Ⅳ	1・1	
		学外研究	2	
		楽劇理論A・B	2・2	
		琉球舞踊組踊	西洋音楽理論Ⅱ	2
			ソルフェージュⅡ(琉)	1
			音楽基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
			副科ピアノⅡ(琉)	1
民族音楽学A・B			2・2	
アジア音楽構造学A・B			2・2	
楽器論A・B			2・2	
副科声楽Ⅱ(琉)			1	
副科声楽Ⅲ～Ⅳ(琉)			1・1	
ソルフェージュⅢ～Ⅳ(琉)	1・1			
副科ピアノⅢ～Ⅳ(琉)	1・1			
西洋音楽理論Ⅲ～Ⅳ	2・2			
指揮法(琉)	2			
西洋音楽史概論	2			
舞台制作論A	2			
公共文化政策論	2			
音楽組織論	2			
舞台制作演習Ⅰ～Ⅱ	1・1			

3. 選択科目（専門共通科目）

区分	授業科目名	単位数
専門共通科目	音響学	2
	副科合唱Ⅰ～Ⅱ	1・1
	副科実技Ⅰ～Ⅱ	1・1
	副科実技Ⅲ～Ⅳ	1・1
	身体基礎演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
	器楽合奏Ⅰ～Ⅱ	1・1
	ガムラン演習Ⅰ～Ⅱ	1・1
	音楽企画実習Ⅰ～Ⅱ	1・1

別表第3（第4条の2関係）

「各教科の指導法」の科目及び単位

授業科目名	単位数
音楽科教育法Ⅰ	2
音楽科教育法Ⅱ	4
音楽科教育法Ⅲ	2

教育の基礎的理解に関する科目等及び単位

授業科目名	単位数
教育原理	2
教職論	2
教育行政	2
教育心理学	2
特別支援教育	2
教育課程	2
道徳の理論及び指導法	2
総合的な学習の時間の指導法	2
特別活動	2
教育方法(情報通信技術の活用含む)	2
生徒・進路指導論	2
学校カウンセリング	2
教育実習(長期)	5
教育実習(短期)	3
教職実践演習(中・高)	2

別表第4（第4条の3関係）

博物館に関する科目（指定教育科目）及び単位

授業科目名	単位数
生涯学習概論	2
博物館概論	2
博物館経営論	2
博物館資料論	2
博物館資料保存論	2
博物館展示論	2
博物館情報・メディア論	2
博物館教育論	2
博物館実習	3